

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回配信日は2026年4月23日(木)となります

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

<< 牛乳販売個数は2週連続で前年超え、発酵乳合計も2週連続で前年水準を上回る >>

【牛乳類の販売動向】

- 4/6週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が99.2%と26連続で前年水準を下回り、前週から減少幅が拡大したものの2週連続で99%台を堅持した。内訳を見ると、牛乳は同100.8%と2週連続で前年水準を上回った。一方、成分調整牛乳(86.9%)は66週連続で前年水準を下回り、13週連続で1割以上の大幅な落ち込みが続いている。加工乳(88.0%)は58週連続で前年水準を下回り、3週ぶりに90%を割り込んだ。乳飲料(97.1%)は26週連続で前年水準を下回ったものの、前年同週比の減少幅は2週連続で縮小している。
- 牛乳類4品目の合計販売個数を地域別に見ると、東北が5週連続、北陸が7週ぶり、近畿が2週連続で前年水準を上回った。なお、4品目のうち牛乳は、前述の3地域に加え、関東、京浜、東海、九州も前年水準を上回っている。
- 日本政府観光局の発表によると、今年3月の外国人訪日客数は前年同月比103.5%と2カ月連続で前年同月水準を上回った。中国からの渡航者は減少が続いているものの、韓国や台湾、ベトナム、オーストラリアなど13国・地域は3月としての過去最高を記録し、全体で見ても3月としての過去最高を記録した。Jミルクが実施した「国産牛乳乳製品の消費拡大につながるインバウンド消費者調査」の結果によると、訪日時の日本産牛乳の摂取率は、韓国を除く調査対象国(中国、台湾、ベトナム、オーストラリア)において95%以上という極めて高い水準に達している。成長を見せるインバウンド市場は、今後の国産牛乳乳製品の消費拡大に向けたチャンスとして期待される。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、大容量タイプが17週連続で前年水準を上回り、2週ぶりに上昇幅が拡大した。ドリンクタイプは2週ぶり、個食タイプは4週連続で前年水準を下回ったものの、3品目の合計販売個数・合計販売容量はいずれも2週連続で前年水準を上回った。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターは、販売単価が2週ぶりに上昇して、販売個数についても2週ぶりに前年水準を上回った。

 << 参考 >> 業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓
 「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト <https://smile.j-milk.jp/>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(4/6週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:100.8%、成分調整牛乳:86.9%、加工乳:88.0%、乳飲料:97.1%。

牛乳類トータルでは同99.2%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は86.6%。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

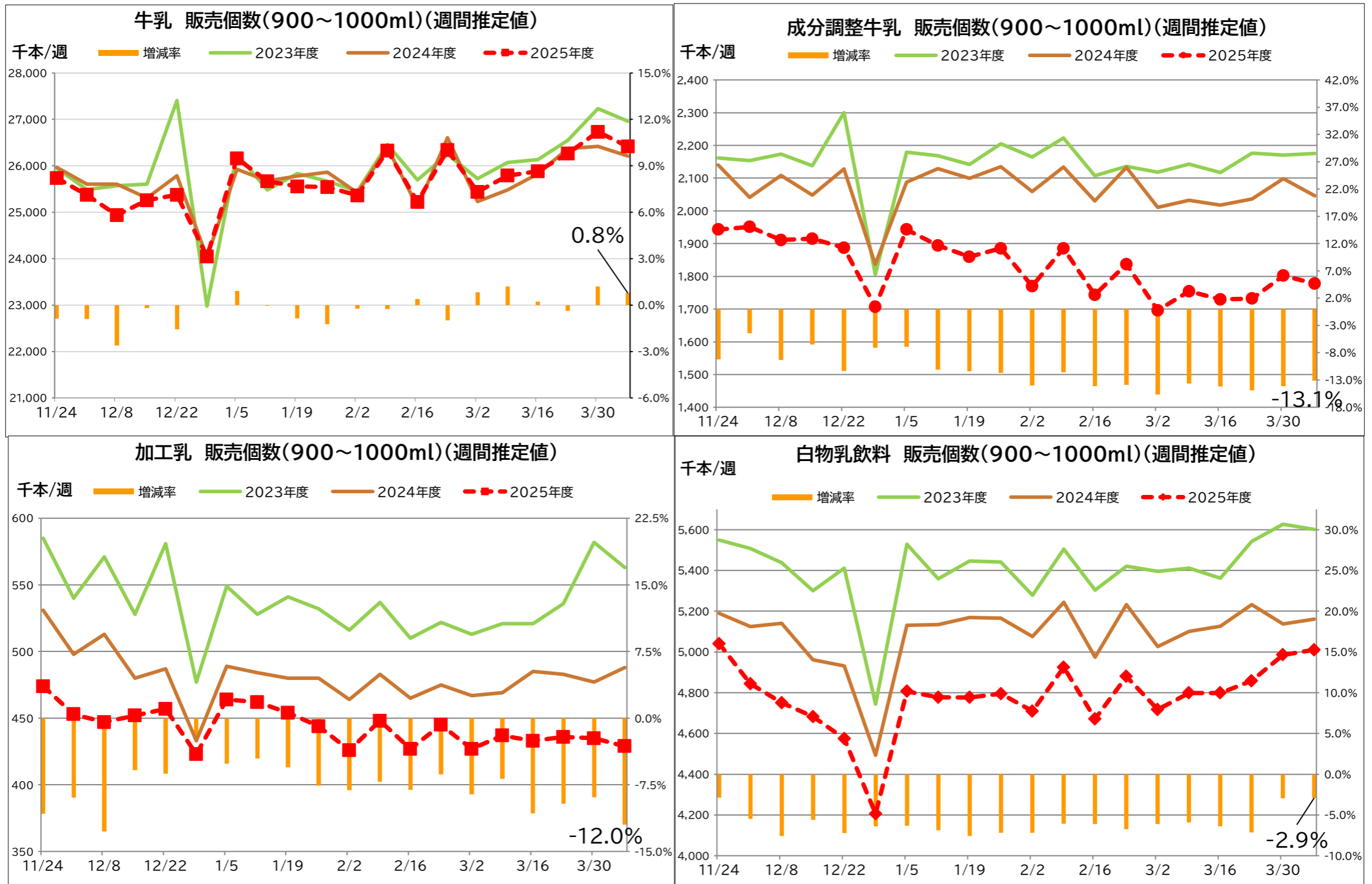
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	2.16-	2.23-	3.2-	3.9-	3.16-	3.23-	3.30-	4.6-	26.4.6- 22.10.24 価格差	26.4.6- 23.3.20 価格差	26.4.6- 23.7.24 価格差	26.4.6- 25.7.21 価格差
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価
トータル	販売個数	32,061	33,507	32,279	32,780	32,843	33,294	33,957	33,633				
	販売個数前年比	98.4	97.3	98.6	99.1	98.2	97.6	99.5	99.2	42.2	27.3	24.9	8.9
	販売単価	225.9	225.4	225.3	225.4	225.3	225.2	225.1	225.4				
牛乳	販売個数	25,220	26,345	25,439	25,790	25,881	26,267	26,734	26,415				
	販売個数前年比	100.4	99.0	100.8	101.2	100.2	99.6	101.2	100.8	43.7	27.4	26.2	8.7
	販売単価	234.5	234.1	233.7	234.0	233.9	233.7	233.7	234.0				
成分調整牛乳	販売個数	1,743	1,837	1,696	1,754	1,730	1,732	1,802	1,778				
	販売個数前年比	85.9	86.1	84.3	86.3	85.8	85.1	85.9	86.9	45.1	30.3	25.4	12.2
	販売単価	218.0	216.4	218.3	216.8	216.7	217.7	216.4	218.4				
加工乳	販売個数	427	445	427	437	433	436	435	429				
	販売個数前年比	91.9	93.7	91.4	93.2	89.3	90.4	91.1	88.0	42.6	33.2	23.3	11.0
	販売単価	231.3	232.7	231.9	231.8	234.4	234.2	237.1	236.8				
乳飲料	販売個数	4,671	4,880	4,718	4,799	4,799	4,859	4,986	5,011				
	販売個数前年比	93.9	93.3	93.9	94.1	93.6	92.9	97.0	97.1	31.5	21.6	16.7	7.0
	販売単価	181.4	181.5	181.6	181.5	181.1	180.9	181.4	182.0				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(4/6週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上、合計販売容量は同100%以上)。

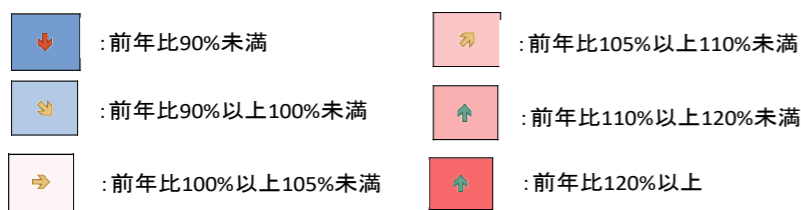
(2)前週(3/30週)との実販売個数での比較では、ドリンクタイプが減少したものの、個食タイプと大容量タイプは増加した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

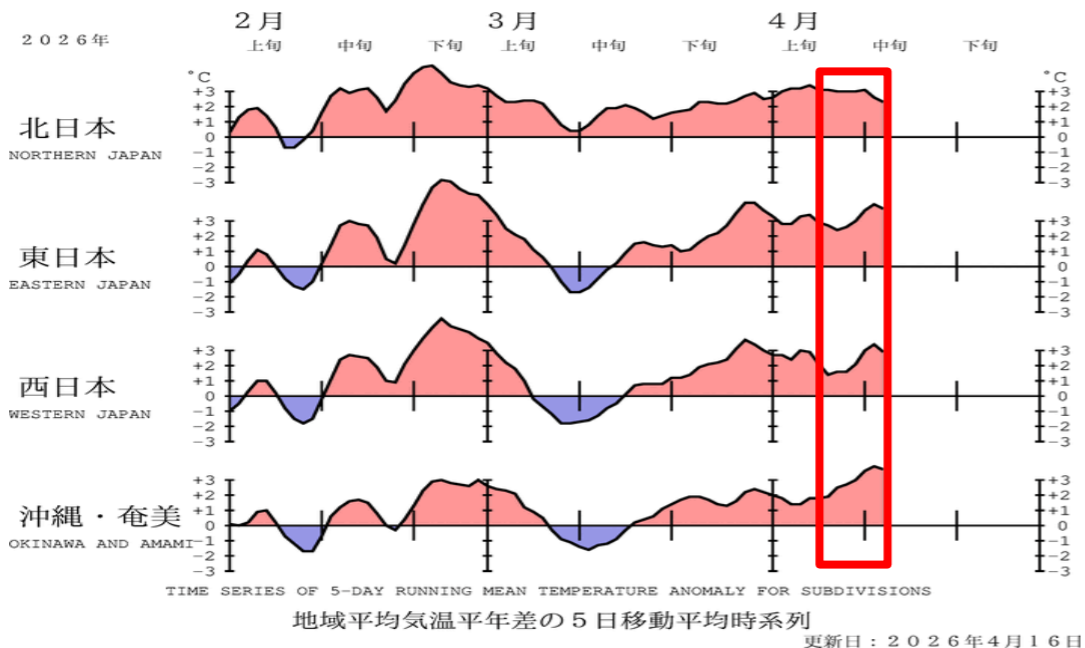
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	2.16-	2.23-	3.2-	3.9-	3.16-	3.23-	3.30-	4.6-
ドリンクタイプ	↘	↘	→	→	→	↘	→	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	→	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	→	→	→	→	→	→	→	↗

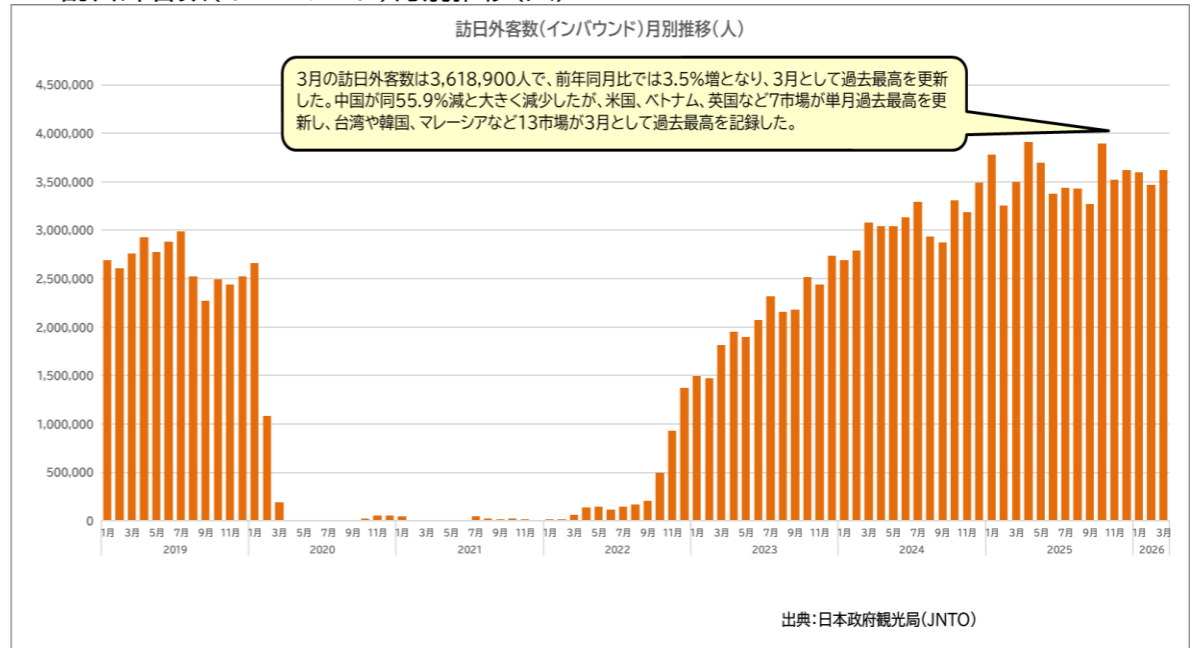


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

4/6週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」